

# おおわし

新潟市立大鷲小学校 住所 新潟市南区東笠巻 1202  
 電話 025-362-5431 ファックス 025-362-5554  
 E-mail e607owashi01@city-niigata.ed.jp  
 ホームページ <http://www.owashi.niigata-city.ed.jp/>  
 児童数 88名

## 1年間を振り返って

校長 北村 宏

3月に入り、今年度もあとひと月となりました。昨今の頃は、全国の学校が一斉に臨時休校という、どれも経験したことのない事態となっていました。4月に令和2年度がスタートしたのも束の間、再び休校という先の見えない状況が続き、6月の学校再開後も感染拡大防止対策により、学校行事やPTA活動など、中止や変更を余儀なくされた1年でした。その中であって、授業はもちろん、様々な教育活動にご理解ご協力をいただいた保護者・地域の皆様に心から感謝申し上げます。

新型コロナウイルスの問題に限らず、子どもたちが生きていくこれからの社会は、少子高齢化、人口減少、グローバル化、超スマート社会の実現等、複雑で予測困難な社会であるといわれています。学習指導要領には、これからの社会を生きる子どもたちに必要な資質・能力が述べられており、新潟市教育ビジョンにもこれからの社会をたくましく生き抜く力の育成が謳われています。

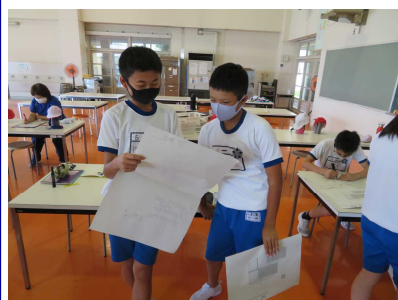
大鷲小学校では、困難にぶつかっても力を合わせて乗り越えていける子どもたちを育てるため、教育目標である「考える 思いやる きたえる」の3分野において重点的に取り組んできました。

### 考える

- ・授業が分かる楽しいと感じる
- ・友達と考えたり、話し合ったりする



分かる授業・楽しい授業



かかわり合いの工夫

### 思いやる

- ・元気よくあいさつをする
- ・人とかかわることを通して自分や友達によさに気付く



あいさつ隊



ハッピーフラワープロジェクト

### きたえる

- ・進んで運動する
- ・自分の健康を自分で守ろうとする



短縄強調週間



元気チェック

日々の変化は少しずつでも、1年間で子どもたちは大きく成長しています。ぜひご家庭でも、この1年間を振り返ってみてください。新年度に向けて、保護者・地域の皆様とともに「明るく たくましい 大鷲の子」を育てるために、より一層努めていきたいと思っております。

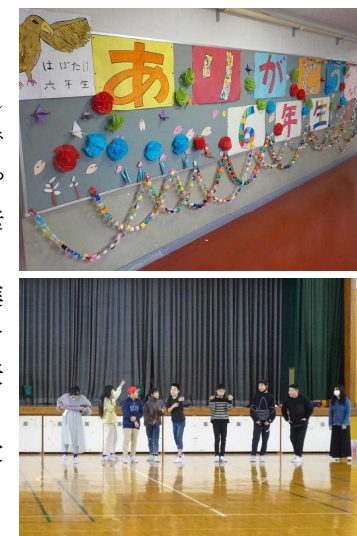
## 「ありがとう！6年生のみなさん！」 - 6年生を送る会 -

2月26日（金）に『6年生を送る会』（六送会）が行われました。

6年生はこれまで、大鷲小学校のリーダーとして全校を引っ張って来ました。なかよし遠足や毎日の清掃では縦割りのなかよし班のメンバーをまとめ、楽しく活動したり丁寧に教えてくれたりしました。また、運動会などの学校行事では全校をまとめ、応援や種目を盛り上げてくれました。他にも、委員会活動や休み時間の遊び相手になってくれるなど、6年生のおかげで充実した生活を送れた子どもが多かったと思います。

六送会当日に向けて、1～5年生はこれまでの感謝の思いをこめて準備を進めてきました。そして、当日は次のリーダーになる5年生が中心になって会を進め、楽しい出し物やクイズ、ゲームを行いました。どの子どももうれしそうな表情で六送会に参加していました。

6年生にも感謝の気持ちが伝わったことでしょうか。1～5年生のエールを受けて中学校でもがんばってほしいと思います。



## セーフティスタッフさんへの感謝の会

子どもたちの登下校や普段の生活において、安全を見守ってくださっている方々やセーフティスタッフの皆さんから学校にお越しいただき、日頃の感謝の気持ちを伝えました。今年度も子どもたちは安全に登校することができました。

4月になると、令和3年度のセーフティスタッフを募集する予定です。保護者・地域の皆様でご都合の付く方がいらっしゃいましたらご協力くださいますようお願いいたします。



## 4月の行事予定

- |        |  |  |
|--------|--|--|
| 6日（火）  | 着任式、1学期始業式、  | { 下校 新2～4年11:20頃<br>新5, 6年12:00頃<br>下校 新2～4年10:50頃<br>新5, 6年11:30頃 } |
| 7日（水）  | 入学式  |  |
| 8日（木）  | 給食開始（1年生は12日（月）から給食開始）<br>交通安全指導（13日（火）まで）<br>委員会活動（5, 6年） |  |
| 9日（金）  | 視力・聴力検査（下学年）<br>新PTA三役（令和3年度 会長、副会長、幹事長）打合せ                |  |
| 12日（月） | 視力・聴力検査（上学年）<br>1年生給食開始<br>地域子ども会（新編成での確認）、集団下校（下校14:05頃）  |  |
| 15日（木） | 委員会活動（5, 6年）   |  |
| 16日（金） | 発育測定（下学年）<br>新旧PTA三役（令和2, 3年度 会長、副会長、幹事長）打合せ               |  |
| 19日（月） | 発育測定（上学年）  |  |
| 20日（火） | 地域巡視のため全校5限授業（下校14:30頃）                                    |  |
| 21日（水） | 地域巡視のため全校5限授業（下校14:30頃）                                    |  |
| 23日（金） | 学習参観日 PTA総会 学年懇談会<br>体育着販売12:30-13:00                      |  |
| 27日（火） | 尿検査（第1次）   |  |
| 29日（木） | ●昭和の日  |  |





# 大鷲小学校の一年間の取組

## まなび部会

主任：佐藤美由希

まなび部会では、子どもたちがかわりながら学び、「わかる」「できる」を実感できることを目指して取組を進めてきました。

### ① かわりながら学ぶ手立ての工夫

学習内容に適した人数や形態を工夫して「かわり」を取り入れ、「かわること」が効果的に働く場面やかわり方を吟味してきました。友達に伝える、友達と考える、友達から学ぶ。ペアやグループ、学級全体など。様々なかわりを通して学ぶ姿が見られました。



### ② 「わかる」「できる」を実感する子どもの姿へ導く手立ての工夫

思考を可視化できる板書やノート作り、個々の考えをつなぐ意見の出し方、かわるよさを実感できる振り返りなどを工夫してきました。「一人で考えるより、よく分かった。」「見方が変わった。」「もっと学びたい。」かわりを通して、多くの子どもたちが学びの深まりを実感しました。



「学習・生活意識調査」より

質問項目	R2大鷲小
授業で、ペアやグループで話し合う活動は好きです。	86.4%
ふだんの授業では、友達同士で話し合う活動を行っている。	84.1%

新潟市で実施している「学習・生活意識調査」でも、友達と話し合う学習の仕方について肯定的評価をしている子どもが多いことが分かりました。

## こころ部会

主任：上村奈々緒

### ☆だれもが気持ちよく過ごせる学校

今年度は、上の目標を達成できるよう、以下の2点から取組を進めました。



#### ① いつでも誰とでもあいさつをかわそう

「おはようございます」「こんにちは」「さようなら」

この3つのあいさつを、先生や学校へ来たお客さん、友だち同士でできるように意識付けました。あいさつ隊や運営委員会が先頭に立ち、あいさつをしてくれました。全校の80.6%の児童が、「進んで友だちや先生にあいさつをしている」と答えています。



あいさつ隊

#### ② お互いのよさを認め合う場を！

「すごいね、頑張っているね」

「(手伝ってくれて) ありがとう」

など、具体的な言葉にすることで自分のよさや友だちのよさを実感できました。アンケートで子どもたちは、

○友だちのよさを見つけている・・・86%

○自分にはよいところがある・・・84%

と回答しました。相手に言葉や形で伝える活動を通じて、互いに認め合える風土が醸成されてきています。



感謝や頑張りを認めよう  
「ハッピーフラワープロジェクト」

## 特別支援教育推進部

主任：若杉 水緒

### ☆子どもに寄り添った支援を☆

#### 子どもの困り感

文章はどうやって書けばいいのかな...  
なんだかイライラするけどどうしたらいいの？



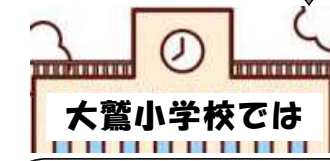
困っているけれど言葉で上手に伝えられない

なぜ言われた通りに  
できないのだろう...



怒ったり泣いたりして、  
どうしたのだろう...

子どもの困り感を軽減させるために、早めの対応が重要！



大鷲小学校では

例えば...

書くのが苦手

⇒ノートや宿題などの書く  
量の調整

イライラすると大声が出る

⇒落ち着くスペースの確保

#### 合理的配慮を行っています

- ・その子の状況に応じて、個別の配慮や個に特化した指導などを行います。
- ・特別支援学級（すまいる学級）だけでなく、通常の学級でも行います。

#### 複数の職員での支援

複数の職員でつまずきの原因を探り、そのお子さんのための支援方法を考えます。

#### 個別の指導計画の作成

学校で学習上や生活上で障壁となることの解消に向けた配慮について計画を立て、それに基づき支援していきます。



## 体力ジャンプアップ

主任：川崎 匠

子どもの健康な体づくりと、体力の向上を目指して、以下の2つの取組を進めてきました。

### ① 元気チェックで健康アップ！

年3回の元気チェック週間や保健指導を通して、子どもが自分自身の体の健康に目を向け、よりよい生活習慣を身に付けられるようにしました。今年度は、睡眠に関わる項目で多くの子どもに意識の高まりが見られました。

元気チェック、健康に関する全校アンケートの結果は以下の通りです。

《元気チェック結果》	6月	11月		
自分が決めた時刻までに起きられた	75.4%	79.4%		
自分が決めた時刻までに寝られた	73.1%	79.2%		
《全校アンケート結果》	9時間以上	8時間以上	7時間以上	7時間未満
1日の平均睡眠時間	36.4%	46.6%	17.0%	0%



### ② 楽しく動いて体力アップ！

今年度は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、活動に様々な制限がありました。体育行事やイベントは種目やコースの変更など、例年とは少し内容を変えて行いました。運動会では同じ組の友達と心を合わせて頑張る姿、マラソン記録会では自己の記録を少しでも伸ばそうと一生懸命走る姿、短縄大会では縄跳びに親しみ、新しい技や連続で跳ぶ続けることに挑戦する姿が見られました。

